

まなびあいち

NO. 35
2012.1~3

愛知県生涯学習推進センター情報誌

編集・発行/公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県生涯学習推進センター
〒460-0001 名古屋市中区三の丸三丁目2番1号（愛知県東大手庁舎2階）
TEL：052-961-5333 FAX：052-961-0232 E-mail：info@manabi.pref.aichi.jp



生涯学習情報いっぱい！「学びネットあいち」
<http://www.manabi.pref.aichi.jp/>



携帯電話からも情報検索できます。
<http://www.manabi.pref.aichi.jp/i/>

特集

民俗芸能！

～伝統を守り、未来へつなぐ～

《 INDEX 》

- 【特集】民俗芸能！・・・・・・・・・・ 1
- ふるさとで学ぶ・・・・・・・・・・ 3
- 講座・講習会イベント情報・・・・・・・・ 5
- 「学びネットあいち」おすすめ情報・・・10
- わたしの夢づくり・・・・・・・・・・ 11
- まなびい探検隊・・・・・・・・・・ 12
- 財団だより・・・・・・・・・・ 13
- 愛知県生涯学習推進センターだより・・・14
- いきいきウォッチング・・・・・・・・・・ 15

特集 文楽

一宮市【島文楽保存会】

伝統を守り



県内の地域では、長い歴史の中で培われてきた民俗芸能を継続するために、さまざまな活動が行われています。今回の特集は、一宮市島村に伝わる「島文楽」に取り組む「島文楽保存会」の活動を取り上げます。

文楽とは

文楽は、300年以上の歴史をもつ伝統芸能で、人形浄瑠璃芝居とも言います。浄瑠璃を語る「太夫」、「三味線」、そして人形を操る「人形遣い」で演じます。

島文楽

「島村地方」に伝わる人形芝居で、昔から人々に親しまれてきました。神社の祭礼とは関係なく、有志によって始められ伝えられてきました。昭和36年に一宮市の無形民俗文化財に指定されています。

島文楽保存庫にて

保存庫の中には、所狭しと、人形が納められています。その数はおよそ60体。1体1体表情が異なり、そのほとんどが100年以上前に制作されたものです。

豊かな表情やあでやかな衣装からは、古さが感じられません。深い眠りから目を覚まし、今にも動き出しそうな雰囲気をかもし出しています。



島文楽の歴史

島文楽の歴史を会長の岩田義允さんに伺いました。「慶應3年(1867年)に、一宮市大毛の村人が、岐阜の村から金7両で人形を買い受けたそう。明治になって人形を譲り受けた島村の村人は、大阪文楽で学んだ人を招き、その指導を受け、技術を身につけていったんだわ」。

島村に1世紀以上も前から伝わる文楽。今も「島文楽保存会」の皆さんによって守られているのです。

現在、保存会のメンバーは17人で女性は5人。「一時は、会員が5、6人までなった時もあったよ。昔から続いている伝統ある芸能を、なくすわけにはいかんじゃろと思ってやっているわけだわな」と、副会長の小島勇さんが語られました。

人形が主役、人はわき役

小学生のときに初めて人形を操ってから70年という小島さん。小島さんがそつと人形を抱え、アガキ(人形の表情を出すところ)に指をかけると、人形はその瞼をゆっくりと動かし深い眠りから覚めます。「動かす時は、その人物になりきることが大切なんじゃ。すると人物が語りかけるように動いてくれるだよ」。小島さんが人形と言わずに人物と言われる言葉に、人形を愛しく思う気持ちが表れています。小学生の頃に人形を初めて触った感動が今も五感に残っているからでしょう。舞台上で主役となって舞うのは人形。しかし、その人形に命を吹き込むのは陰で支える保存会の方々。「われらは舞台上で黒子になって、陰で支えておるだけだわ」と言われる小島さんに、島文楽を守るための苦勞を伺いました。





未来へつなぐ

2010年8月には、上海万博日本館で公演を行いました。日本の伝統芸能を守り、後継者を育てる努力を積み重ねています。「島文楽」を誇りに思い、先人の意思を受け継ぎ、未来へ継承していきます。

後継者を育てたい

「そりや、何が大変といっても、ご覧のとおり60過ぎの年寄りが多くてよ。若い人が少なく、なかなか後継者が育たんのだわ」。年に数回、小・中学校、博物館などで公演し、人々に島文楽の素晴らしさを知ってもらおうと努力されています。

地元の小学校で文楽教室を開いた時『今日、人形を触った者は島文楽へ入れ！』と言ったら、数人練習に来てくれて上手になったんだが、大きくなると離れていってしまおた。一人は今でも残ってやっとなだけど」と、岩田さんが寂しそうに言われました。この子たちが、また、いつか島文楽に戻って来ることを期待していますが、島文楽を守るために今は島村という地域の枠を超えて、参加メンバーを受け入れることにしたそうです。



「伊達娘恋緋鹿子（だてむすめこいのひがのこ）火の見やぐらの段」の場面

未来に繋ぐために練習に励む

保存会の皆さんは、日曜の夜に公民館に集まり練習に励まれています。語りや三味線ができる人がいないので、CDを流しての練習です。1体の人形を3人1組になって操ります。「足遣い10年、左手遣い10年、主（おも）遣い10年と言って確かに難しい。足の動かし方でも、若者、老人、女と全く違って来る。しかも出し物によっても違って来るでよ。3人の息がぴったり合わないとダメなんだわ」「みんな文楽が好きでよ、道楽かもしれんな。文楽に頂点はなく、いつまでも練習するだけだわ」と小島さん。

毎年春に、一宮市博物館にて定期公演が行われています。島文楽を誇りに思い、未来へつなぐために、定期公演に向け、日曜の夜に島村公民館では保存会の皆さんの熱のこもった練習が続けられています。

愛知県の民俗芸能に興味をもたれた方は、ぜひ次の会がありますので鑑賞されてはいかがでしょうか。

愛 知 県 民 俗 芸 能 大 会

期 日	平成24年2月26日（日） 午後1時開演		
問い合わせ先	愛知県教育委員会文化財保護室	電話	（052）954-6783
場 所	豊橋市公会堂大ホール （入場料 無料 但し整理券が必要）		
市町村	指定	名 称	保存団体の名称
尾張旭市	市	ざい踊り	尾張旭市ざい踊保存会
尾張旭市	県	尾張旭市の棒の手	尾張旭市棒の手保存会
知立市	国	知立の山車文楽	知立山車文楽保存会
豊橋市	国	豊橋神明社の鬼祭	豊橋鬼祭保存会

ふるさとで学ぶ

愛知県の各地で活動されている「あいち観光ボランティアガイド」のみなさん。活動を通して、地域の活性化に貢献することや、人と出会い、交流を広めていくことが、自身の生きがいにもつながっています。今回は清須市と瀬戸市に出かけ、地域で活躍するボランティアガイドさんにお話を伺いました。



うるるん

清須ガイドボランティアの会

～清須の歴史を知り、郷土に愛着を持ってガイド～

きよ丸

織田信長が天下統一へ踏み出す桶狭間の戦いでは、清洲城から出陣して勝利を収め、また、本能寺の変後、信長の後継者を協議した清洲会議では、その後の戦国時代の勢力図が書き換えられました。このように歴史上の要所となってきた清須市。清須の歴史について語るガイドボランティアの会のみなさんにお話を伺いました。



【清洲城の前で受け付け】



【地域のシンボル清洲城】



【私たちがご案内します】

無料ガイドをしています

五条川にかかる赤い大手門橋の奥に、清須市のシンボル「清洲城」がそびえています。大手門の前に設置されたテントの中で、清須市ガイドボランティアの方が待機されていました。この日は、会長の毛利さんをはじめ3名の方が担当されていました。会員32名の方が交代で、午前と午後に分かれて案内されるそうです。(大手門前のガイドは11月まで)

「清須に長く住んでいても清須のことをよく知りませんでした。清須にまつわる歴史について、初めて知ることが多く驚きました。学んでいるうちに清須に愛着が湧きました」「地元のことをもっと調べて、分かりやすく伝えていきたいです」と会員の瀬尾さんは明るく話されました。

清須に来て、歴史に触れてみては

清洲城の高さは約28メートル。天守の最上階からの眺望は壮観で、清須の街並み、養老山脈や名古屋城などを見ることができます。最上階まで一度は登られることをお勧めします。城内には、戦国時代の武具や衣装、三英傑と清須との関わりなどがよく分かる資料が展示されています。今の清洲城は、昔の清洲城を再現したものではなく、天守閣は犬山城を模倣して造られたそうです。建築様式など歴史事実に基づいて建てられたものではないですが、清須市のシンボリックな資料館として、地元の人々に親しまれています。

清洲城以外に、清洲古城跡周辺や美濃路のガイドも行っているとのことでした。取材中にも「九州から来ました。ガイドをお願いします」と団体客からガイドの申込みがありました。NHKの大河ドラマの影響で遠い地域から団体に訪れる方が増えたそうです。「遠くの方に清須の歴史を知ってもらうことはとてもありがたいことです。だからこそ、地元の歴史をよく調べて正しく伝えたい。また、清須に来て良かったと思われるようなガイドがしたい」と話される会員の箕浦さんの言葉から、郷土「清須」を深く愛し、誇りを持ってガイドをされている様子が伝わってきました。

プレッシャーがかかっているのはボランティアではない

「ガイドを毎日やることは、大変だと思われがちですが、健康維持、仲間づくりにはとてもいいですよ」「リタイアしても地域に貢献することが大切だと思っています。ボランティア活動は、地域とのつながりを大切にしつつ、自分も楽しみながらマイペースでやることができれば幸せですね」と毛利さん。ガイドボランティアに生きがいを感じて、活動されている会の皆さんに生涯学習が目指す姿を示して頂いた気がしました。



瀬戸市観光ボランティア

～瀬戸のまちを輝かせ、訪れる方に喜びを与えるガイド～



日本有数の陶磁器である「瀬戸焼」の生産地として知られる瀬戸市。毎年9月に行われるせともの祭は約40万人の人出で賑わいます。近年は観光都市として各種のイベントを積極的に行っている瀬戸市。そんな瀬戸市を愛するボランティアガイドの方にお話を伺いました。

瀬戸のまちをまるごと博物館に

瀬戸市でボランティアガイドの活動をされている後藤恵治さんに、瀬戸蔵でお話を伺いました。瀬戸蔵は、近代的な建物で、「産業観光」「市民交流」を支援する複合施設となっています。また、まち全体を博物館や美術館に見立ててまちづくりを行う「せと・まるっとミュージアム」の拠点施設となっています。2階には、瀬戸焼などに関する瀬戸蔵ミュージアム、1階はレストランや瀬戸焼販売店などがあり、観光客や市民の方が訪れ賑わっています。



【瀬戸蔵の外観】

瀬戸のまちを散策して

後藤さんに瀬戸川を中心に市内を案内して頂きました。瀬戸蔵を背にしてモニュメントが特徴的な記念橋を渡ります。瀬戸川には、たくさんのお橋が架かっていて、陶板に「十二干支」をあしらった宮脇橋、草花が描かれた「ねずみ志野」の東橋など、「やきものの橋めぐり」をすることで、新たな発見をしながら楽しむことができます。法雲寺の陶製の釣鐘、深川神社にある重文の陶製狛犬。また、陶祖公園には、日本最大級の高さ4・1mの陶製六角碑など、貴重な陶製品や記念碑がたくさんあります。



【瀬戸蔵の中にある展示品】

せと末広商店街で「瀬戸ノベルティ倶楽部」を発見したときは驚きました。ノベルティとは、陶磁製の西洋人形などの置物、装飾品です。

陶器、陶製の宝物があちこちにあり、まさに瀬戸市は、日本有数の焼き物のまちだと思いました。



【橋の欄干にある干支の陶板】

人との出会いを大切にしたい

約30人の観光ボランティアガイドのみなさんが、瀬戸を訪れる方々に温かいおもてなしの心で、見どころ（窯垣の小径コース・歴史コース）をご案内いたします。後藤さんはガイドを始めて4年目。命令口調にならないことや足が不自由な方には「大丈夫ですか」と、声をかけるなどして、相手の立場に立った案内に心がけているそうです。苦労されていることは何ですかと尋ねると、「ガイドが楽しく、世の中の役に立っていると思っているから苦労はありません。訪れた人と触れ合えたり新しい仲間が出来たりして、人とのつながりができていいですね」と、満面の笑みで答えられました。

瀬戸は焼き物だけではなく、四季を通じて楽しい行事があるそうです。まち全体を博物館に見立ててある瀬戸を、ガイドの方と巡ってみてはいかがでしょうか。



【ガイドの後藤恵治さん】

愛知県観光ボランティアガイドのホームページ

⇒<http://www.aichi-kanko.jp/volunteer/index.html>

問合せ先

①清須市観光協会

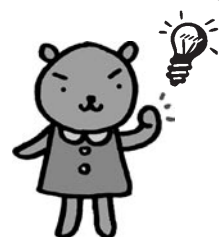
052-400-2911

②瀬戸市まるっとミュージアム・観光協会

0561-85-2730

あなたの旅をサポートします

	名 称	日 時	開 催 場 所 ・ そ の 他
◆ 講座・講習会	果樹の病虫害防除	2/5 (日) 13:30~15:30	東谷山フルーツパーク【名古屋市守山区 Tel052-736-3344】 申込：1/1(日・祝)~1/20(金) ※往復はがき(1枚1人1講座) 講習会名、講習月日、住所、氏名(フリガナ)、電話番号を記入し申込。インターネットによる申込あり。 定員：50名 ※応募者多数の場合抽選 受講料：無料 詳細： http://www.fruitpark.org/ ○果樹の病気・害虫の種類とその防除方法等を解説します。
	人にやさしい街づくり 地域セミナーin 津島	2/19 (日) 13:15~	津島市文化会館小ホール【津島市藤浪町】 申込：不要 対象：一般 定員：100名 受講料：無料 問合せ：津島市建設部建築課 (Tel0567-24-1111) 詳細： http://www.pref.aichi.jp/0000025632.html ○福祉有償運送やコミュニティバスの先進事例紹介と、学識経験者等によるパネルディスカッションや講演を行います。
	あべまきの会 冬の森の工作教室	2/19 (日) 13:30~15:30	豊田市自然観察の森【豊田市東山町 Tel0565-88-1310】 申込：2/9(木)~2/18(土) ※電話にて申込 定員：30名 ※定員になり次第締切 受講料：100円 詳細： http://www.toyota-kansatsu.com ○森の自然を使って楽しい工作をします。
	手づくり味噌教室 (豆味噌、米味噌、麦味噌)	①2/25 (土) ②3/18 (日) 10:00~12:00	醸造「伝承館」【知多郡武豊町小迎 51 Tel0569-72-0030】 申込：①~2/17(金) ②~3/9(金) ※豆味噌・米味噌・麦味噌から1つ選択し、参加希望日、住所、氏名、電話番号をはがき又は電話にて申込。 対象：一般 定員：30名 ※定員になり次第締切 受講料：桶付 5,500円 桶なし 4,700円 問合せ：醸造「伝承館」 (Tel0569-72-0030) 詳細： http://www.ho-zan.jp ○豆味噌、米味噌、麦味噌を使って、楽しい味噌造りに挑戦してみませんか。
	定例観察会 「森のお散歩会⑫」	3/4 (日) 9:30~11:30	大府市自然体験学習施設 ニツ池セレクトナ 【大府市横根町名高山 Tel0562-44-4531】 申込：2/16(木) ~2/26(日) 電話または直接窓口へ 対象：どなたでも 受講料：無料 詳細： http://www.seletona.com/ ○講義により植物の雑学を学ぶと共に、ニツ池セレクトナ周辺を散策しながら、草花や樹木の様子を観察します。



	名 称	日 時	開 催 場 所 ・ そ の 他
◆ 講 座 ・ 講 習 会	自然史講座 「海岸にながれついた モノたち」	3/4 (日) 14:00～15:00	豊橋市自然史博物館 【豊橋市大岩町字大穴 Tel0532-41-4747】 申込：～3/4 (日) ※電話、FAX (0532-41-8020)、 メール (ホームページから) にて講座名・開催日と氏 名・住所・電話番号をご連絡ください。 対象：一般 (小学4年生以上) 定員：40 名 ※定員になり次第締切 受講料：無料 詳細： http://www.toyohaku.gr.jp/sizensi/ ○漂着した骨や貝、タネをさわりながら、漂着物集めの楽し み方と学び方を紹介します。
	とよはし歴史探訪 トンボ玉を作ろう	3/24 (土) 10:00～16:00	豊橋市生活家庭館【豊橋市高師町】 申込：～3/11 (日) ※往復はがきにて申込 対象：子どもとその保護者 定員：午前・午後各 20 名 ※応募者多数の場合抽選 受講料：800 円 問合せ：豊橋市美術博物館 (Tel0532-51-2879) 詳細： http://www.toyohaku.gr.jp/bihaku/22rekitan/frame-22tanbou.htm ○実際にガラスでトンボ玉を作ります。
	『海上ウォッチング～ 名古屋港の生き物た ち』～水族館スクール 「君もドリトル先生に なれるか!」	3/26 (月) 10:00～12:00	名古屋港水族館【名古屋市港区港町1-3 Tel052-654-7080】 申込：～2/24 (金) ※往復はがきに講座名、氏名 (フリガナ)、 性別、学校名、学年、住所、日中の連絡先およびスク ール中の保護者連絡先を明記し申込。 対象：小学校5・6年生 定員：30 名 ※応募者多数の場合抽選 受講料：1,000 円 (教材費) 問合せ：名古屋港水族館・学習交流課 詳細： http://www.nagoyaaqua.jp/aqua/index.html ○船で名古屋港の施設などを見学しながら生物や環境につ いて学びましょう。
	ジュニアテニス教室 春休みコース	3/26 (月)、27 (火)、 28 (水)、29 (木)、 30 (金) 全 5 回 1 部 13:30～14:40 2 部 15:00～16:10 (雨天・コート不良等 で中止の場合順延)	愛知県口論義運動公園 【日進市北新町西口論義 323-8 Tel0561-73-8959】 申込：2/20 (月)～2/27 (月) ※往復はがきで申込 (詳しく はお問合せ下さい)。 対象：テニスに興味のある小学生男女 定員：20 名 ※応募者多数の場合抽選 受講料：5,000 円 問合せ：愛知県口論義運動公園 詳細： http://homepage2.nifty.com/kouroggi ○テニスに興味がある子供たちに、テニスに親しむ機会を提 供するとともに、楽しく仲間づくりができることを目的と します。
	指揮&ピアノで 音楽ワークショップ	3/30 (金) 14:00～15:30	愛知芸術文化センター 【名古屋市東区東桜 Tel052-971-5609】 申込：～2/22 (水) 消印 ※メール、FAX、往復はがきに氏 名、性別、学年、住所を記入し申込。 対象：小学校 4～6 年生 定員：30 名 ※応募者多数の場合抽選 受講料：無料 問合せ：愛知県文化振興事業団 詳細： http://www.aac.pref.aichi.jp/sinkou/ ○指揮とピアノで音楽の魅力を楽しく紹介する体験プログ ラムです。

	名 称	日 時	開 催 場 所 ・ そ の 他
◆ 展 覧 会 ・ 展 示 会	企画展 「常滑の名工急須に挑戦」	～2/26 (日) 9:00～16:30	常滑市民俗資料館【常滑市瀬木町 Tel0569-34-5290】 休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日） 入館料：無料 詳細： http://www.city.tokoname.aichi.jp/kbn/75360020/75360020.html ○現代作家の急須 VS 明治、大正、昭和の名工急須です。どうぞご覧ください。
	アール・ヌーヴォーに見る ジャポニスム展	～4/22 (日) 10:00～17:00	大一美術館【名古屋市中村区 Tel052-413-6777】 休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日) 12/30(金)～1/ 1(日) 1/ 2(月・祝)より開館（1/3 (火)は開館） 入館料：大人 800 円、大高生 600 円、小中生 400 円 詳細： http://www.daiichi-museum.co.jp ○今展では、ガレ、ドームのガラス、陶器を中心に「ジャポニスム」様式の作品を多数展示いたします。
	二川宿本陣まつり 「春の七草展一人日の 節句一」	1/2(月・祝)～1/9(月・祝) 9:30～17:00 (入館は 16:30 まで)	豊橋市二川宿本陣資料館 【豊橋市二川町 Tel0532-41-8580】 休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日） ※但し 1/9(月・祝)は開館、1/10(火) 入館料：一般 400 円 詳細： http://www.toyohaku.gr.jp/honjin/ ○五節句の一つ人日の節句に合わせ、二川盆栽愛好会の協力により春の七草や盆栽を展示します。
	所蔵企画展 ひかり ー絵画にみる光の表現	1/2(月・祝)～4/1(日) 10:00～17:00 (入館は 16:30 まで)	メナード美術館【小牧市小牧】 休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日） ※但し 1/9(月・祝)は開館、1/10(火) 入館料：一般 800 円、高大生 600 円、小中生 300 円 詳細： http://museum.menard.co.jp ○太陽、月、星の輝きや、人工の明かりである電灯など、日常のなかでかかせない光。西洋絵画・日本画・日本洋画・工芸より、光を描いた作品や、輝きを感じさせる作品を約 70 点展示します。
	開館 30 周年記念 現代陶芸ー昭和の名匠を中心にー	1/7(土)～2/5(日) 10:00～16:00	桑山美術館【名古屋市中村区 Tel052-763-5188】 休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日） 入館料：一般 500 円、中高大生 300 円 詳細： http://www.kuwayama-museum.jp ○開館 30 周年記念の展覧会は、主に昭和に活躍した陶芸家の作品を展示します。
	<特別展> 美しき生命の輝き 堀 文子展	1/17(火)～3/4(日) 10:00～17:00 (入館は 16:30 まで)	名都美術館【愛知郡長久手町 Tel0561-62-8884】 休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日） 入館料：一般 1,000 円、大学生 700 円、中高生 500 円 詳細： http://www.meito.hayatele.co.jp ○花の画家として愛される堀文子。ますます生命力にあふれる近年の作品を中心にご紹介いたします。
	特別展 「のこぎり屋根と毛織物」	2/4(土)～3/25(日) 9:00～17:00 (入館は 16:30 まで)	一宮市尾西歴史民俗資料館 【一宮市起 Tel0586-62-9711】 休館日：月曜日、3/21 (水) 入館料：無料 詳細： www.city.ichinomiya.aichi.jp/division/rekimin/index.html ○一宮市の原風景として溶け込んでいる「のこぎり屋根」工場の歴史を毛織物の発展とともにたどります。

	名 称	日 時	開 催 場 所 ・ そ の 他
◆ 展 覧 会 ・ 展 示 会	宗廣コレクション 芹沢銈介展	2/11(土・祝)～3/25(日) 10:00～17:00 (入館は 16:30 まで)	岡崎市美術博物館【岡崎市高隆寺町 Tel0564-28-5000】 休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日） 入場料：一般 800 円、小中生 400 円 詳細： http://www.city.okazaki.aichi.jp/museum/bihaku/top.html ○芹沢銈介は、民芸運動に参加した染織家で、沖縄の紅型に魅せられて独創的な型絵染を考案し、人間国宝にも認定されました。本展では代表的な屏風、のれん、着物などを展示します。
	第 21 回日本陶芸展	2/18(土)～3/25(日) 9:00～17:00 (入館は 16:30 まで)	高浜市やきものの里かわら美術館 【高浜市青木町 Tel0566-52-3366】 休館日：月曜日 入場料：高校生以上 600 円、中学生以下無料 詳細： http://www.takahama-kawara-museum.com ○あらゆる陶磁器作品を対象として2年に1度開催されている日本最大規模の公募展です。本展覧会では、入賞・入選作品と招待作品の計約 150 点を展示します。
	調査報告書 1 発刊記念 「上ノ郷城跡発掘調査速報展」	3/3(土)～3/25(日) 10:00～17:00 (入館は 16:30 まで)	蒲郡市博物館【蒲郡市栄町 Tel0533-68-1881】 休館日：月曜日・第 3 火曜日 入場料：無料 詳細： http://www.city.gamagori.lg.jp/site/museum/kikaku-h23.html ○これまでの発掘調査をまとめた報告書の刊行にあわせて、上ノ郷城跡からの出土品などを展示する速報展を開催します。
◆ 遊 び ・ 体 験	冬休み 発見 ☆体験ミュージアム	～1/5（木） 9:30～17:00 (受付は 16:00 まで)	トヨタテクノミュージアム産業技術記念館 【名古屋市西区 Tel052-551-6115】 休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日） 年末年始 12/29（木）～1/3（火） 参加費：無料（但し、入場料として一般 500 円、高校生 300 円、小中生無料） 詳細： http://www.tcmiit.org/ ○モノづくり体験の機会を提供するイベントを開催します。 風、タペストリー、不思議なコマをつくります。
	県民交流事業 「ファミスポフェスタ」	1/9（月・祝） 10:00～16:00	愛知県体育館【名古屋市中区 Tel052-971-2516】 申込：不要 対象：どなたでも 参加費：無料 問合せ：公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団 スポーツ振興課（Tel052-241-9101） 詳細： http://aichi-kyo-spo.com ○クラフト＆スポーツ体験、お楽しみ抽選会、人力発電イベント、健康エクササイズ、クラシック演奏会等。
	平成 23 年度 森林公園 自然と遊ぼう④	2/4（土） 10:00～12:00	愛知県森林公園植物園【尾張旭市大字新居】 申込：1/4（水）10:00～電話にて受付 対象：子ども（中学生以下と保護者） 定員：30 名 ※定員になり次第締切 参加費：無料（但し、大人は植物園入園料 200 円、中学生以下無料） 問合せ：愛知県森林公園案内所（Tel0561-53-1551） 詳細： http://www.aichishinrin.jp ○カブトムシの幼虫を探そう！

	名 称	日 時	開 催 場 所 ・ そ の 他
◆遊び・体験	ソリすべり&きのこの菌打ち	2/11(土・祝)~2/12(日) 1泊2日	愛知県旭高原少年自然の家 【豊田市小滝野町 Tel0565-68-3200】 申込：1/4(水)~1/16(月) ※官製はがき・FAX・メールにて申込。 対象：小学生以上の子どもとその家族 定員：80名 ※応募者多数の場合は抽選 参加費：大人 5,500円、中学生以下 4,800円 詳細： http://www.hm11.aitai.ne.jp/~asahi ○隣接する元気村のそりグレンデで親子でソリすべりを楽しみます。また、きのこ菌打ち体験を行い、原木を自宅に持ち帰って、しいたけが出てくるのを楽しみに待ちます。
	大洋州ってどんなところ?~見て、聞いて、作って、知って!~	2/18(土) 13:30~16:00	JICA なごや地球ひろば【名古屋市中村区】 申込：~2/10(金)まで 対象：どなたでも ※小学校低学年は保護者同伴 定員：40名 ※定員になり次第締切 参加費：無料 問合せ：地球案内人 (Tel052-533-0121) 詳細： http://www.jica.go.jp/nagoya-hiroba/index.html ○大洋州で活動した青年海外協力隊経験者の「住んでわかった!ここだけの話」をリレー形式で発表。フィジーの伝統手工芸「ボーボー」作りを開催します!
	①竹パンづくり ②サイエンスショーとふしぎ工作	3/20(火・祝) ①11:00~14:00 ②11:00~12:00 13:00~14:00	名古屋市港生涯学習センター【名古屋市港区 Tel052-653-5171】 申込：不要 対象：幼児・小中生 (小学2年生以下は保護者同伴、親子参加可) 定員：竹パンづくり 80名、サイエンスショーとふしぎ工作 60名 参加費：教材費 100円程度 詳細： http://www.city.nagoya.jp/minato/page/0000027571.html ○みなとこどもタウンと同時開催で竹パンづくりと科学を応用したサイエンスショーと参加者の方に作っていただくふしぎ工作も行います。
◆その他	あいち環境絵本まつり	1/21(土) 10:00~16:00	岡崎市図書館交流プラザ Libra(りぶら)【岡崎市康生通西】 申込：不要 対象：どなたでも 参加費：無料 問合せ：あいち環境学習プラザ (Tel052-972-9012) ○「環境」をテーマに全国から募集した「あいち環境絵本」の作品展示・読み聞かせ、環境や絵本に因んだワークショップなどを行う「あいち環境絵本まつり」を開催します。
	スプリングフェスティバル	3/18(日)~3/25(日)	のんほいパーク【豊橋市大岩町 Tel0532-41-2185】 入場料：大人 600円、小中生 100円 詳細： http://www.toyohaku.gr.jp/tzb/ ○動物ワンポイントガイド、キャラクターショー、バラエティショーなどを行います。
	春まつり	3/24(土)~3/25(日) 10:00~16:00 (3/25(日)は、15:30まで)	愛知こどもの国 ゆうひが丘・自由広場 【西尾市東幡豆町 Tel0563-62-4151】 入場料：無料 詳細： http://www3.ocn.ne.jp/~a-kodomo/ ○地元物産展、ゲームコーナー、各種出演イベントやパフォーマンスなどを開催。※イベント等は雨天の場合変更あり

特設ページ 愛知県広域スポーツセンター

広域スポーツセンターは、県民の誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現のため、「総合型地域スポーツクラブ」の設立や運営について支援をする事業を行っています。



広域スポーツセンターはクラブ作りのお手伝いをします。

- ・クラブ創設・育成の支援
- ・人材育成
- ・クラブ間の交流

詳しくはホームページをご覧ください。

○広域スポーツセンターをご覧になるには <http://www.manabi.pref.aichi.jp/> トップページ（特設ページ一番下）をクリック

「学びネットあいち」ネットワーク機関紹介



海に見える民俗資料館で歴史との出会い

西尾市幡豆歴史民俗資料館



西尾市幡豆歴史民俗資料館は、南に波静かな三河湾、北は三ヶ根山がある丘陵地に1986年10月に開館しました。自然豊かな環境で営まれた人々の歴史の資料やくらしの道具などが展示されている施設です。



西尾市幡豆歴史民俗資料館の南には、穏やかな三河湾が広がっています。右に知多半島、左に渥美半島、遠くには志摩半島も見えます。周りの景色に見とれながら館内へ入ると、「いい景色ですね」という言葉が自然に出てきます。館長の伴野さんが、「資料館を訪れた人は、まず景色を褒められますね」と、笑顔で迎えてくれました。

1階の展示室では、3種類の模型船が目を引きまします。精巧に造られた木造船は、船大工の手によるものです。奥には、国の重要無形民俗文化財に指定されている鳥羽の火祭りの「すずみ」の模型も展示されています。スライドがあり、毎年2月に行われる勇壮な火祭りを紹介していて、ぜひ実際に見たいと思いました。



2階には、昔の人々が日々のくらしの中で使用した数多くの道具が展示してあるので、地域の園児や小中学生などが郷土学習の場として見学に訪れます。館長さんは英会話が堪能で、外国の方にもぜひ訪れてほしいそうです。

資料館の周辺には、公民館や図書館などの社会教育の施設が集まり、海に見える高台から幡豆の文化を発信しています。

お問い合わせ

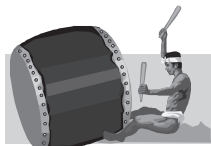
西尾市幡豆歴史民俗資料館

【TEL】0563-62-3102

【FAX】0563-62-3102



「ネットワーク機関」とは生涯学習情報を「学びネットあいち」に提供していただける機関・団体のことです。随時募集しています。詳しくは「学びネットあいち」(<http://www.manabi.pref.aichi.jp/>)をご覧ください。



わたしの夢づくり



自らの学びや経験を生かして地域で積極的に活動する
方々を訪問し、実際に活動する様子や生の声を取材します。

～東日本大震災被災者から学んだ「絆」～



國分光一郎さん（平成22年度「地域夢づくり講座」受講生）

プロの太鼓奏者として活動する傍ら、和太鼓を通じて青少年の育成を目指す NPO 法人の活動もされています。春日井市にある國分さんが代表を務める転輪太鼓の稽古道場でお話を伺いました。

和太鼓で描く夢

子どもの頃から夢中で和太鼓を練習したという國分さん。和太鼓奏者としての道を進む中、太鼓を通じた青少年の健全育成や途上国の人々も参加できる“打楽器のワールドカップ”開催など、國分さんの夢は広がりました。そんな時に『地域夢づくり講座』が開催されることを知り、参加したところ、夢の実現に向け、具体的な道筋が見えてきたそうです。

多くの人を応援したい

エクササイズとして取り組む方やコンテストを目指して練習に取り組む方など、転輪太鼓の会員の目的は様々ですが、和太鼓を楽しむ姿は共通です。「太鼓は叩けば音が出るので、初心者でも取り組みやすく、人を元気にするパワーがあります。転輪太鼓のテーマは、活動を通していろいろな人を応援していくことであると考えています」と話す國分さん。取材中も会員による力強い和太鼓の音が道場に響きます。



第八回東京国際和太鼓コンテストで日本一になった、転輪太鼓ジュニアチーム

被災地で気づいたこと

國分さんは、東日本大震災で被災された方に和太鼓で元気になってもらいたいと考え、リヤカーに和太鼓を乗せ、春日井市から岩手県陸前高田市まで、約1000kmを踏破されました。被災された方は失うものばかりであろうと考えていたそうですが、実は手に入れたものがあったそうです。それが人と人を結ぶ絆でした。生き残った者同士がお互いを思いやる姿や、ボランティアのみなさんが献身的に被災された方々に寄り添う姿を通して國分さんに伝わってきたそうです。「応援に行った私たちが反対に励ましの声援を頂きました」と感慨深く話されました。



和太鼓を乗せて
運んだリヤカー

人と人との絆を伝えていきたい

被災者の方と話を深める中で、國分さんは、和太鼓を通して次代を担う子どもたちに、絆の大切さを伝えていかなければならないと考えようになりました。子どもたちが人や地域とのつながりを大切にする心を育み、成長していけば、地域の絆もきっと深まっていくと信じて今日も和太鼓を叩きます。國分さんの和太鼓で描く夢は、実現に向かい着実に進んでいます。

《問合先》 『転輪太鼓』

代表 國分光一郎

TEL 0568-70-3511

FAX 0568-58-1603

ホームページ：http://www.tenrindaiko-gaia.com

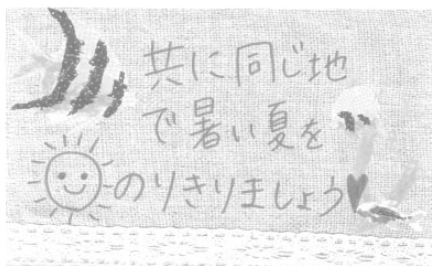
地域の活動や自らの活動を学生さんがレポートする「まなびい探検隊」。今回は東日本大震災被災者支援活動に取り組む様子を紹介します。

まなびい探検隊

in 愛知淑徳大学



3月11日、東日本大震災が起こり、「自分たちも何かできないか」と考え、3月14日から学内募金活動を行いました。4月25日まで14,487,116円が集まり、義援金として日本赤十字社へ、また支援金としてNPO法人などに贈らせていただきました。募金の一部で名古屋に避難されているみなさんに扇風機を贈らせていただきました。



扇風機に添えた学生からのメッセージ



なごやであそび隊

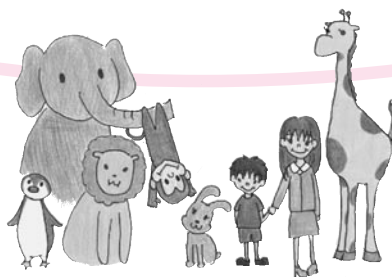


4月22日から「今、わたしたちにできること」をテーマに学生で集まり、震災意見交換会を行いました。そこで、名古屋でできる支援を考えました。

「なごやであそび隊」は、この意見交換会から始まり、名古屋市内に避難されている家族のみなさんに、少しでも名古屋を楽しんでいただこうと企画しました。7月10日には、第1回として、東山動物園で行いました。東山動植物園さんの協力もあり、植物を使った名札づくりやキリンの餌やりなどを行いました。子ども達の楽しそうな笑顔を見て、よかったなと思いました。



子ども達とのスタンプラリーの振り返り



キリンの餌やりの様子

今後の
予定

名東区
千種区に
避難されている
みなさまと

名東区
千種区の
みなさまとの
交流会

みんなが
つながって
いきますように
☆☆☆

記録：愛知淑徳大学 交流文化学部2年 臼井 早紀





愛知県旭高原少年自然の家

愛知高原国定公園の北東部、旭高原の雄大な自然の中に建てられた社会教育施設です。宿泊研修・野外活動など生涯学習の時代にふさわしい様々な学習や体験ができます。



愛知県旭高原少年自然の家



カリオンの塔



見つけよう旭高原の春(ウォークラリー)



親子でチャレンジ(カヌー体験)

● 施設内容

- ・ 宿泊室 定員500人
(宿泊室 100室)
- ・ 研修室 10室
定員45人 4室
定員54人 6室
- ・ 講 堂 定員500人
- ・ 食 堂 定員240人
- ・ 創作棟 定員100人
- ・ 体育館 バスケットボール(バレー)2面
- ・ 営火場 3ヶ所
- ・ 炊飯場 50人×5ヶ所
(内4ヶ所屋根付き)

● 交通案内

- 東名高速道路から(猿投グリーンロード、R153経由)
名古屋IC～八草IC～力石IC～足助～自然の家
※約50km 所要時間 約90分
- 東海環状自動車道から(R153経由)
豊田八IC～足助～自然の家
※約31km 所要時間 約45分

〒444-2893 豊田市小滝野町坂 38-25
TEL(0565)68-3200 FAX(0565)68-3203
<http://www.hm11.aitai.ne.jp/~asahi>

● 活動プログラム

- 【野外】ウォークラリー、ハイキング、星の観察
キャンプファイヤー、野外炊飯
- 【クラフト】木の枝ボールペン、竹とんぼ作り
ヒノキの葉書、動物焼き杉
- 【その他】室内外の各種ニュースポーツ

● 休業日

原則月曜日 月曜日が休日の時はその翌日
※ただし4月～8月は開業
年末年始 12月28日～1月3日



～生涯学習でつながる地域の絆～ あいちまなびいデイ

平成23年11月5日(土)

「あいちまなびいデイ」では、大石邦彦さんの講演会から始まり、学習サークルによる学習発表、体験コーナー、展示が行われました。また、セントラル愛知交響楽団によるラウンジコンサートも開催されるなど、楽しみながらさまざまな学びと芸術に触れる“学び広がる秋の祭典”となりました。



講演会



『人との出会いこそ宝なり』

講師：CBC テレビ「イッポウ」キャスター
大石 邦彦さん

“人との出会いこそ人生の教材であり、肥やしとなる”とご自身の経験からユーモアを交えてお話いただきました。限りある“人との出会い”だからこそ、一つ一つを大切にしたいというメッセージを強く感じた講演でした。



ラウンジ コンサート

セントラル愛知交響楽団メンバーによる金管五重奏♪
トランペット、トロンボーン、ホルン、ドラムセットの素敵な音色を楽しみました！



学習発表



- ミニ天井(人形劇)
- ちいさこべ(朗読)
- ポテチップス(スクエアダンス)
- ゆうあかね(朗読)
- ビデオ会(ビデオ作品上映)



体験教室



- パソコン教室 ミモザの会
- エコ教室 CAN缶アートG
- 革細工 革細工教室
- ハーブ教室 暮らしに活かすハーブ
- トロッケンクラフツ(木の木のクラフト)
- トロッケンクラフツもみの木の会

学習サークル「あいちサポネット」の皆さんが、東日本大震災被災地支援フリーマーケットを運営し、義援金35,000円が集まりました。



東日本大震災被災地 支援フリーマーケット

あいちまなびいデイ サポーターの皆さん



当センターに登録する学習サークルの中から11名の方にサポーターとしてご協力いただき、センターと学習サークルのみなさんで作り上げる“あいちまなびいデイ”として参加意識が高まりました。当日の受付や誘導、写真撮影などでお手伝いいただきました。

展示



- いきいき生涯学習サークル(絵画・書)
- 尾張絵同好会(尾張絵)
- 写童(写真)
- 絵画教室菜会(水彩画)
- 鶴舞俳句会(俳句)
- はなのき水墨会(水墨画)
- 書画楽友会(水墨画)
- 暮らしに活かすハーブ(ハーブクラフト作品)

「あいちまなびいデイ」では、県民のみなさんに学習成果の発表をきっかけとして“学びの楽しさ”を味わっていただきました。

いきいきウォッチング

このページでは学習サークルの素敵な作品をご紹介します。「学びネットあいち」ギャラリーからもご覧になれます。



『絆の花』 清水 美千代



『慶び』 尾崎 妙子



『華やか』
加藤 美子

作品：愛知県生涯学習推進センター
学習サークル 押花教室「ぽこ あ ぽこ」

四季折々の植物だけでなく果物や野菜
などあらゆる自然物を押し花にして、
心優しい仲間とともに、表現アートを
いきいきと楽しんでいます。

愛知県生涯学習推進センターのご案内

- <交通> 地下鉄名城線「市役所」駅下車、2番出口から東へ150m
名鉄瀬戸線「東大手」駅下車、南へ100m
※お越しの際は公共交通機関をご利用ください。
- <開館日> 月曜日から金曜日
(土曜日・日曜日・祝日・年末年始(12/29~1/3)は休館)
- <開館時間> 午前9時から午後5時まで

